

自立活動学習指導案

授業日 令和7年7月9日(水) 5校時
 学習者 カモカモ学級5年生 6名
 授業者 中島 順子

1 単元名 「自分紹介すごろく大会をしよう」

2 単元の目標

- ◎すごろくゲームを通して友達と協力しながら活動することができる。(3. 人間関係の形成)(4. 環境の把握)
 ◎相手を意識し、場に応じた行動をしたり、言葉を使ったりする。(2. 心理的な安定)(6. コミュニケーション)

3 単元の目標を達成するために必要な自立活動の項目

	1. 健康の保持	2. 心理的な安定	3. 人間関係の形成	4. 環境の把握	5. 身体の動き	6. コミュニケーション
選定された項目		・情緒の安定に関すること ・状況の理解と変化への対応に関すること ・障害による学習上または生活上の困難を改善・克服する意欲に関すること	・他者とのかかわりの基礎に関すること ・集団への参加の基礎に関すること ・自己の理解と行動の調整に関すること	・感覚や認知の特性についての対応に関すること ・感覚を総合的に活用した周囲の状況についての把握と状況に応じた行動に関すること		・言語の受容と表出に関すること ・状況に応じたコミュニケーションに関すること

具体的な指導内容	○様々な場面での、気持ちを切り替える方法や対応の仕方。 ○苦手な場面や刺激に対応する方法。	○自分の特性の理解と受容。 ○自己の理解から行動を調整していく。	○進んで他者とコミュニケーションを取る態度。 ○他者の意見を受け入れ、自分の考えを相手に伝えるための対話の仕方。
----------	--	---	---

4 単元計画と学習評価（全4時間）

時	学習内容	学習評価〈方法〉	個	全
1	・活動内容を理解する。 ・授業構想デザインを使用し、活動計画を立てる。	・学習の見通しと自分のめあてをもつことができる。 〈ワークシート・発言〉	○	○
2	・自分たちで立てた計画に沿って、すごろくのマスの制作をする。	・すごろくの制作について自分の考えを表現することができる。 〈行動観察・発言〉	○	○
3	・すごろく大会の運営について確認する。	・すごろく大会の運営について自分の考えをもち、友達と交流することができる。〈行動観察・発言〉	○	○
4 (本時)	・すごろく大会を計画に沿って行う。	・ルール守り、自分の気持ちをコントロールしたり、友達を思いやったりして活動できる。〈行動観察・発言・ワークシート〉	○	○

5 本時でめざす子どもの姿

○相手のことを考えて、楽しくすごろく大会に参加できる。

（2.心理的な安定）（3.人間関係の形成）（4. 環境の把握）（6.コミュニケーション）

6 児童の実態

7 仮説との関連

① 「学びのデザイン」をし、自己評価することで、主体的に学習しようとするための工夫

（仮説1）

毎時間の活動内容の確認に、デザインシートを使うことで、活動に見通しをもち、特性のある子ども落ち着いて学習に取り組むことにつなげられる。また、支援学級では小集団活動をする上で、前年度まで全体の目当ての他に個人のめあてをもって取り組んできた。今年度も引き続きめあてと振り返りを行う形態を取り、さらに、振り返りシートを自己評価しやすい形にした。このことによって、児童自身が特性への対処や特性を生かすことを意識して生活できるようにつなげていきたい。

② 他者との関わり合いをもつことで、より、深い学びを探究しようとするための手立て（仮説2）

自立活動での深い学びとは、他者との関わりの中で、自分の過ごしやすい方法を広げていけると考える。支援学級では、他者との関わり方自体に困難さを抱えている児童も多い。すごろく大会を考える活動を通して、ゲームの中で自分の得意なことを表現したり、相手のことを知ったりして、人間関係を構築していくよい機会になると考えた。

8 本時の学習展開（4／4）

	児童の学習活動	評価□ 指導上の配慮事項※
導入 5 分	○はじめのあいさつ ○前時の学習を振り返る。	※学習について見通しがもてるように構想シートを視覚的な手がかりとして用意しておく。
展開 30 分	○本時の活動内容を確認する。 ○活動のめあてを確認する。 ㊟相手のことを考えて、行動できる、自己紹介 すごろく大会をしよう。 ○自分のめあてを決めて発表する。（個人思考） ○すごろく大会を始める。 ・用意したすごろくで活動する。	※見通しをもって活動できるよう、活動の流れを掲示し、時間配分を伝える。 □全体のめあてから、自分の活動のめあてを考えている。 〈発表・ワークシート〉 □みんなが楽しく活動できるように友達と協力してゲームをすることができる。 〈行動観察〉 ※困っている児童には個別に支援を行う。
終末 10 分	○学習を振り返り、シートに記入する。（個人思考） ○振り返りを交流する。（全体思考）	□自分の活動を振り返った感想をもつことができる。 〈発言・振り返りシート〉 ※自分の行動を振り返ることで、次時の取組の意欲につなげる。